

放送大学
群馬学習センター

上州

No.90

発行
2024年5月〒371-0032 群馬県前橋市若宮町1-13-2 TEL 027-230-1085 FAX 027-230-1094 Eメール gunma-housou@ouj.ac.jp
群馬学習センターウェブサイト <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/gunma/>

センター所長あいさつ

略語とBYOD

放送大学群馬学習センター 所長 工藤 貴子

4月から放送大学にご入学された皆様、ご入学おめでとうございます。

私も心機一転、今年度から新たに導入されたBYOD (Bring Your Own Deviceの省略形) の復習のため、これまでの資料や教学のVision 2027のパンフレットを見直したのですが、改めて感じたのは文章中の英語の略語の多さです。

ご参考のためにパンフレットにあったものを抜粋しますと、AI(Artificial Intelligence)、DX (Digital Transformation)、IBT (Internet Based Testing)、BYOD、IR (Institutional Research)、SDGs (Sustainable Development Goals) がありました。これらの多くは日常的に良く見聞きする言葉ですが、例えば、ここでIRは大学情報の収集・分析と訳され、様々なデータを体系的に整理して今後の大学の教育調査研究の質向上に繋げるというものです。一方で、化学が専門の私は、IRは赤外分光法 (Infrared spectroscopy) をまずは連想しますが、他にも、投資関連のInvestor Relationsや総合型リゾートを示すIntegrated Resort等多々あります。この様に略語は短いほど便利ですが、それ故に、使う分野によって全く異なる多様な意味を持つことに改めて気づかされます。

IBTとBYODは特に学生の皆様にとって重要な意味

を持つものです。IBTは2022年度第1学期から導入され、これまでの紙媒体での単位認定試験をインターネット使用受験に変更したその受験方式を意味します。この変更は、学習センターに来なくても自宅のパソコン等を使って好きな場所や時間に試験を受けられるという大きなメリットがある一方で、パソコンやインターネット環境が自宅に無い方、またパソコンの扱いが苦手な方にとっては厄介な問題となりました。しかし、そういった方々も、学習センターのパソコンを利用した受験や、事前の体験会等により、心理面も含めたバリアーは徐々に解消されつつある様に見えます。そして、今学期からBYODが始まりました。学習センター設置の学生用パソコンのリース期間がこの3月一杯で切れるタイミングで、面接授業等の際には学生さんは個人所有のパソコン等を持参して受講して頂くことになりました。BYODは一般の通学制大学では既にありますが、本学での導入に伴って予想される様々な問題対応について大学でも2年程前から議論を重ねてきました。まずはパソコン選びの問題に遭遇する学生さんもおられることでしょう。慣れない最初は色々な問題があるかもしれませんが、学習センターでは授業担当の先生方のご協力も頂きながら、学生の皆様と一緒に解決して行ければと思っています。

目次

巻頭文	1	2023年度公開講座開催報告／	
ご卒業おめでとうございます／卒業生代表の言葉	2	学習センター設置パソコンの一部廃止について	6
卒業生代表の言葉つづき／修了生代表の言葉／		2025年度卒業研究履修ガイダンスのご案内／	
学修奨励賞のご紹介	3	卒業研究を履修するためには？	7
ご入学おめでとうございます／		事務室からのお知らせ	8~9
客員教員新体制・学習相談について	4	今後のスケジュール	10
群馬学習センター学園祭「若宮祭」及び		同窓会からのお知らせ	11
オープンキャンパス開催報告	5	群馬学習センターウェブサイトについて／	
		10月入学生募集／職員異動のお知らせ	12

ご卒業・ご修了おめでとうございます！

3月23日（土）に、東京都新宿区にあるベルサール高田馬場において、「2023年度学位記授与式」が挙行されました。群馬学習センターにおいては、学部生53名、大学院生3名が第2学期にご卒業・ご修了となり、新たな一步を踏み出しました。また、式典後には京王プラザホテル新宿にて「卒業・修了祝賀パーティ」も開催され、多くの方が晴れの日の門出をお祝いの場で過ごされていました。これも、日頃の皆様の努力の賜物と思います。本学で出会った仲間と学びを大切に、これからもいきいきと活躍されることを願っております。

【学部卒業生】

コース名	第1学期	第2学期	合計
生活と福祉	11名	9名	20名
心理と教育	17名	20名	37名
社会と産業	6名	6名	12名
人間と文化	3名	10名	13名
情報	2名	6名	8名
自然と環境	4名	2名	6名
合計	43名	53名	96名

【大学院修了生】

プログラム名	第1学期	第2学期	合計
人間発達科学	0名	1名	1名
臨床心理学	0名	1名	1名
人文学	0名	1名	1名
合計	0名	3名	3名



学位記授与式（ベルサール高田馬場）



卒業・修了祝賀パーティ（京王プラザホテル新宿）

卒業生代表の言葉

卒業の日を迎えて

2023年度第2学期

教養学部 心理と教育コース卒業

くま くら か な
熊 倉 可 菜

放送大学に入学し、心理と教育コースで学ぶことを決めたのは、自分自身や家族、友達、周囲の人々の心に変化が起きたとき、寄り添うことができたらいいな…、そのために知識を得たいと考えたからでした。

仕事と育児と学業の両立は決して簡単ではありませんでしたが、自分の興味や学びたい思いを叶

える喜び、今までぼんやりとしていた知識がはつきりと輪郭を帯びてくる楽しさに、夢中になって授業を受けていました。

経験になればと履修した卒業研究では、ゼミの教授に多大なご指導いただき、修士課程の方々の姿に刺激を受けながら、卒業研究報告書（卒業論文）を書き上げました。論文を書くことの難しさや自分の非力さに落胆しながらも口頭試問を終えた際には達成感を得ることができました。

多くの方々の協力を得て、卒業の日を迎えることができたこと、何よりいつも応援し、支えてくれた家族に心より感謝しています。

まだまだ長い人生、限界を決めず、一步ずつ挑戦していき、学び続けていきたいと考えています。

卒業によせて

2023年度第2学期

教養学部 社会と産業コース卒業

しゅう とう まさ こ
周 藤 政 子

入学から長い年月が過ぎ、ようやく卒業をむかえることができました。

思い出はたくさんありますが、なかでも若宮クラブとして参加した、2019年秋、東北被災地への研修は、深い感動を覚えました。被災地の方々の勇気と絆に触れながら、真の意味での復興が必要であることを学びました。この経験は、私たちをより社会的な問題に目を向けさせ、意識を高めるきっかけとなったように思います。

また、群馬大学名誉教授らの各ゼミや読書会に

参加でき学びの機会を得られたことは私にとって宝物です。

今でも、歴史的建物等を見学すると、読書会の場面が蘇ることがあります。

そして、英語多読クラブでは、英語力の向上を目指す多くの仲間と本を通じて新たな視点を得たり、物語の文化や社会的背景の理解を深めたりして、少しずつリーディングスキルや語彙力を向上させるきっかけとなりました。

また、すばらしい友人たちと共に過ごした時間は、私の大学生活において最も貴重で思い出深いものです。

最後に、お世話になった先生や事務局のかたがたに心から感謝申し上げるとともに、皆様のご健康をお祈りいたします。ありがとうございました。

アインシュタインに憧れて

2023年度第2学期

教養学部 自然と環境コース卒業

お がわ まさ よし
小 川 雅 由

生涯学習という言葉を目にするようになってから何年経つだろうか。私の意識の中にこの言葉が定着したのはここ数年のこのように思える。そして、生涯学習イコール放送大学となったのは定年を過ぎた時であった。

生涯と名の付く以上、やるからには本物の学問がしたかった。そして、それは私にとって自然科学であり、アインシュタインであり、相対性理論であった。100年前のこの天才物理学者を理解するため放送大学で自然と環境コースを専攻し、数学・物理・天文学の科目を受講した。定年後の私

にとって講義はハンディゼロの真剣勝負だった。加齢に伴う目の衰え、思考力の低下には一切妥協なし。講義についていけるか、内容が理解できるか否かそれだけ。その意味では私は劣等生だった。しかし、それがかえって心地よかった。

各科目の講義は本格的で本当に素晴らしかった。ここまで6年もかかったが、私が追い求めた知の巨人の姿ははるか遠くにぼんやりと見えるに過ぎない。今後も勉強を継続する必要があるだろう。

とりあえず、自然と環境コースを卒業することになるが、生涯学習には卒業というものがないような気がする。そう言えば、プロ野球のレジェンドが言った言葉とよく似ている。

「生涯学習において放送大学は永久に不滅です。」

修了生代表の言葉

学ぶ楽しさを実感できた修士論文

2023年度第2学期

大学院文化科学研究科臨床心理学プログラム修了

しま だ けい じ
島 田 啓 司

私が心理学を学ぶことを決意したのは、教員を定年退職し教育支援センターで働き出したことがきっかけです。教育支援センターには不登校の子どもたちが通ってきます。不登校の子どもたちに接するうちに発達障害等の疾病や心理療法について専門的に学ぶことにより子どもたちに寄り添ったカウンセリングや支援ができるのではないかと

感じるようになりました。そこで放送大学の臨床心理学プログラムで学ぶことにしました。

修士論文では、不登校の生徒とその母親の心理回復過程について研究しました。コロナ禍のためゼミもZOOMでの開設となりましたが、指導教授の熱心な指導のもと研究を進めることができました。研究は半構造化面接によるインタビューを中心にまとめました。インタビューの文字起こしの量が膨大となり、まとめが大変でしたが、今となっては楽しい思い出です。教員をしている時に大学院研修で教育学修士を取得しました。その時の経験が支えとなりました。今回も研究はやりがいがありました。

学修奨励賞のご紹介

群馬学習センターでは、本センター所属の学生で3つ以上の複数のコース・プログラムを卒業・修了された方に対し、その学修への志と努力を讃え、「学修奨励賞」として表彰いたします。

2023年度第2学期においては、12名の方が表彰されました。以下にお名前のご掲載許可をいただいた方のみご紹介させていただきます。

2023年度第2学期
「学修奨励賞」表彰者

- | | | |
|----------|----------|----------|
| ・石川 学 様 | ・山口良太郎 様 | ・吉田 進 様 |
| ・星野 修平 様 | ・佐藤 義昭 様 | ・佐藤 良一 様 |
| ・佐藤 裕志 様 | ・清水 義治 様 | ・日野 忠 様 |
- 他3名

なお、3月9日（土）に開催された「2023年度卒業・修了祝賀会」（群馬同窓会主催）にて、今回の「学修奨励賞」受賞者の表彰式も行いました。7名の方が出席され、工藤所長より表彰及び副賞が贈呈されました。日頃から積み重ねられた学修への志とその努力を讃え、心よりお祝い申し上げます。



ご入学おめでとうございます！

4月7日（日）に、群馬学習センター所属入学生を対象とした「2024年度第1学期入学者の集い」が挙行され、新たな学生を迎えました。

「入学者の集い」には約63名が出席し、学生サークル群馬混声合唱部による学歌斉唱、学長メッセージ（録画動画）、工藤所長からの挨拶に続き、客員教員や同窓会長からの歓迎の言葉がありました。

第1学期は、群馬学習センター所属として、学部生346名、大学院生29名の、併せて375名の方々が入学されました。入学者におかれましては、これから新たな学びと仲間との出会いに胸を膨らませていることと思います。師に学び、夢や目標に向かって進んでいけることを心より応援しています。



工藤所長の挨拶

【学部入学者】

学生の種別	人数
全科履修生	109名
選科履修生	142名
科目履修生	90名
特別聴講生	5名
合計	346名

【大学院入学者】

学生の種別	人数
修士全科生	2名
修士選科生	26名
修士科目生	1名
合計	29名

群馬学習センター客員教員新体制・学習相談について

群馬学習センターでは、以下の5名の先生方による教育・履修体制の充実を図っているところです。所長及び客員教員による「学習相談」を随時行っています。学習方法、修学上の疑問、卒業研究など気軽にご相談ください。

※相談を希望する場合には、事前に事務室へご連絡ください。

2024年4月以降の新体制



客員教授 い い じ ま 飯島 む つ み 睦美

専門分野
英語教育
応用言語学



客員教授 い た ば し 板橋 は る お 春夫

専門分野
民俗学



客員教授 ふ じ も と 藤本 む ね と し 宗利

専門分野
日本文学
平安文学



客員教授 ま つ う ら 松浦 つ と む 勉

専門分野
応用数学



客員准教授 く ろ い わ 黒岩 は つ み 初美

専門分野
学校保健学
スクールカウンセリング

群馬学習センター学園祭「若宮祭」及び オープンキャンパス開催報告



放送大学イメージ
キャラクター
まなびー

2023年12月23日（土）において、日ごろから活発に活動している学生サークルが中心となり、実に8年ぶりとなる放送大学群馬学習センター学園祭（愛称「若宮祭」）が開催されました。今回の学園祭は、「共に学ぶ」をテーマとして、各種イベントが企画され、幅広い年齢層の学生や本学にご縁のある大学名誉教授の方々による各種プログラムのほか、外部協力者として本県吉井町の木製建具製造工で黄綬褒章受章者でもある高田年三氏による『組子（くみこ）の世界』と題した展示や実演の特別企画や多くのメディア出演やストリートバンド等でご活躍の音楽バンド『フラクタルサイン』によるライブ演奏、『前橋ランナーズゆっくり歩こう会』による歩行年齢測定会などが行われました。

また当日は当センターのオープンキャンパスも並行して行われ、群馬大学大学院理工学府 金井昌信教授による「防災対策をUnlearn ～防災の当たり前の再考～」と題した公開講座や小野里好邦前センター所長による「ゼミ体験会」、「放送大学創立40周年記念パネル展示」等を実施しました。

開催当日は、県内外の在学生の他、一般の来場者も含め、200名を超える来場者があり、大変盛り上がりが見られました。

◎学園祭実行委員長あいさつ◎

学園祭に向けて実行委員会を立ち上げ、7月から毎月打ち合わせを行い、学習センター、同窓会、学生が一体となって活動した三位一体体制を実現することができました。広報・履修サポーターの皆様の協力も大きな力となりました。

学園祭ではパネルを活用し、クラブ活動の紹介や新鮮野菜の販売、フラクタルサインによる音楽コンサート、組子の展示・実演販売、前橋ランナーズゆっくり歩こう会と連携し歩行測定会など、多彩なイベントを展開することが出来ました。

ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。



実行委員長
大高 清さん

◎当日の様子◎



ご協力いただいた広報・履修サポーターの方々



組子の世界



学生サークルによる
パネル展示・催し物



ゼミ体験会



フラクタルサイン
による演奏



2023年度公開講座開催報告

2023年度の公開講座を2回開催しました。各回とも講座内容に関心を持たれた方がたくさん参加され、講師の先生の興味深いお話に聴き入り感銘を受けた有意義な講演でした。

第1回

2023年12月23日（土）

防災対策をUnlearn ～防災の当たり前の再考～

近年の災害多発を受けて、現在わが国では、「防災」は重要な社会課題の一つとなっており、私たちには、日頃から防災意識を高く持ち、災害に備えることが求められています。本講演では、現在の防災の当たり前を再考することを通じて、現状から一步前に進むためのヒントをお伝えします。

講師 群馬大学大学院理工学府教授 金井 昌信氏
(53名の参加者が聴講)



金井講師

第2回

2024年2月17日（土）

群馬県指定天然記念物 ヒメギフチョウ ～赤城に舞う春の女神～

ヒメギフチョウは県指定の天然記念物で、赤城山の狭い地域にししか生息しない群馬県の宝ともいえるチョウです。本講座ではヒメギフチョウの生態と衰退に至った要因を解説し、舞う姿がいつまでも見られるよう続けられている保全活動の経緯と現状を報告します。

講師 日本チョウ類保全協会代表理事 松村 行栄氏
(50名の参加者が聴講)



松村講師

学習センター設置パソコンの一部廃止について

すでにご案内のとおり、2024年度第1学期より、全国の学習センターに設置されている「学生用端末」（パソコン・プリンタ）の一部を廃止しました。パソコンを使用する面接授業においては、BYOD方式での実施となるため、**原則として「ご自身のパソコン等」を持参して受講いただくようになります。**

※放送授業視聴用端末（=Chromebook）は、2024年度以降もご使用いただけます。

※BYOD（Bring Your Own Device）= 学生が自分のパソコン等を持参して受講いただく方式

教室別 使用可能 パソコン一覧	2023年度 第2学期まで	2024年度 第1学期以降
パソコン実習室 遠隔教育型教室	学生用端末の利用 2023年度末で廃止	各自のパソコンの 持ち込み利用
面接授業	学生用端末の利用	各自のパソコンの 持ち込み利用
視聴学習室	放送授業の視聴 (Chromebook端末) 各自のパソコンの持ち込み利用	変更なし

※単位認定試験（学習センター受験）では Chromebook 端末を使用しますので影響ありません。

※ご自身のパソコンでインターネットを使用したい場合は、群馬学習センター内の Wi-Fi を使用できます。

ただし、事前に研修（動画視聴・小テスト）を受講後、ID・パスワードの発行となります。（右記 QR コード参照）



2025年度卒業研究履修ガイダンスのご案内

放送大学群馬学習センターでは、卒業研究の履修を希望する学生が、卒業研究の目的、研究テーマの設定、進め方等を理解し、主体的な卒業研究ができるよう、以下のとおり履修ガイダンスを実施します。卒業研究にご興味のある方は、ぜひご参加ください。

- 対象者 卒業研究に興味・関心のある方／2025年度卒業研究履修希望者
- 開催日時 2024年6月30日(日) 10時00分～11時30分
- 会場 放送大学群馬学習センター 第3講義室
- 内容

所要時間	内容	説明者
35分	卒業研究の手続きについて	本部学生課職員
30分	卒業研究全体の流れについて説明 (総合的なアドバイス)	櫻井 直輝 准教授 (心理と教育コース)
10分	質疑応答	櫻井 直輝 准教授 本部学生課職員
15分	個別相談 (1人あたり2分程度)	櫻井 直輝 准教授

- 申込方法 参加をご希望の方は、6月20日(木)までに学生番号・氏名・電話番号を下記までe-mailにてお知らせください。
- 問合せ 放送大学群馬学習センター 〒371-0032 前橋市若宮町1-13-2
TEL:027-230-1085 e-mail:gunma-housou@ouj.ac.jp

卒業研究を履修するためには？ (教養学部：全科履修生)

卒業研究は全科履修生を対象とした選択科目です。

- 申請条件を確認
 - ・全科履修生として2年以上在学(申請年度の4月時点)
 - ・申請時点で62単位以上修得していること
- ※第2学期からの入学者や編入学者は条件が異なる場合があります。

詳しくは群馬学習センターへ
ご相談ください。



- 申請～履修開始までのおおまかな流れ



📎 学生証の交付について (※『学生生活の葉』学部P18～20 大学院P24～28)

下記の方は事前連絡のうえ、群馬学習センター窓口にて学生証を受領してください。

- 対象者 ・2024年度4月入学者 ・学生証の有効期限が切れている方
- 学生証の交付に必要なもの ・入学許可書または期限切れの学生証



*写真の登録手続きをされていない方は、学生証の交付ができません。早急に大学本部へ「写真票」を郵送又はシステムWAKABAにて写真をご登録ください。(「写真票」の郵送による登録の場合、学生証発行までに2週間ほどお時間がかかります。)

また受領は、郵送での対応も可能です。希望する場合には、下記を群馬学習センター宛てに送付願います。

- 学生証郵送希望の旨のメモ書き(様式不問。期限切れの学生証を返却希望の場合はその旨を記載)
- 入学許可書のコピーもしくは期限切れの古い学生証
- 返信用封筒(長形3号または4号に住所・宛名明記、244円分の切手貼付 ※特定記録郵便で送付するため)

📎 通信指導の提出について (※『学生生活の葉』学部P63～68 大学院P63～68)

単位認定試験を受けるためには通信指導を提出し合格する必要があります。提出期間は下記のとおりです。

〈提出期間〉

WEBの場合：2024年5月8日(火) 10:00～5月29日(水) 17:00

郵送の場合：2024年5月15日(火)～5月29日(水) 大学本部必着

期限に注意

〈新規登録科目の通信指導が未提出または不合格の場合〉

2024年度第2学期に学籍がある場合に限り(休学中の場合を除く)再度通信指導を受けることができます。

2024年度第1学期で学籍が切れる方は、継続入学手続きを期限内に行ってください。

科目登録の必要はありません。次学期に自動的に新しい通信指導が送付されますので、それを期限内に提出し、合格すれば単位認定試験の受験資格が得られます。

※問題冊子の送付方法が変わります。詳しくは「学生生活の葉」p68をご確認ください。

📎 所属コース変更・カリキュラム移行について (※全科履修生のみ) (※『学生生活の葉』学部P82)

2024年度2学期から所属コース変更・カリキュラム移行の希望がある場合、下記いずれかの方法で期間内に手続きをしてください。

- 1) システムWAKABA「教務情報→変更・異動手続」⇒「所属コース変更・カリキュラム移行」から申請
- 2) 「所属コース変更兼カリキュラム移行届」(『学生生活の葉』巻末様式1)を本部に提出

※2024年度第1学期より全科履修生の卒業要件を改正しました。詳しくは下記URLでご確認ください。

<https://www.ouj.ac.jp/gakubu/about/saihen/>

〈提出期間〉2024年4月20日(土) 9:00～6月7日(金) 24:00 [必着]

※期間満了予定の方など次学期に学籍のない方、卒業研究履修中のコース変更できません。

📎 『学生生活の葉』『学習センター利用の手引』をご活用ください

学生生活で疑問に思うことは『学生生活の葉』『学習センター利用の手引』を参照してください。放送大学の学習システムや、システムWAKABA、スケジュール、単位認定試験、各種届出の様式など、重要な情報が掲載されています。





単位認定試験について (※『学生生活の葉』学部P68～78 大学院P68～77)

自宅で
Web受験

2024年度第1学期の単位認定試験はWeb受験方式です (一部科目のみ「郵送受験方式」)

出題形式は各科目で異なりますので、「授業科目案内」冊子でご確認ください。1科目50分の制限時間があり、各科目1回のみ受験可能です。

〈自宅で受験の場合〉

- ・「授業科目案内」冊子に記載の試験日・時限にかかわらず、試験期間中24時間いつでも受験可能です。
- ・ただし、試験の実施方法 (Web/郵送) および出題形式 (択一式/記述式/併用式) によって試験日程が異なります。

下記の期間内に必ず、試験問題を解きWeb上で解答を提出してください。

実施方法	出題形式	試験日程 (郵送試験は提出期間)
Web試験	択一式	2024年7月14日 (日) 9:00 ~ 7月22日 (月) 17:00
	記述式・併用式	2024年7月14日 (日) 9:00 ~ 7月18日 (木) 24:00
郵送試験	全ての出題形式	2024年7月14日 (日) ~ 7月18日 (木) 【郵送必着】

〈自宅等でWeb受験が困難な場合 (インターネット環境がない方等)〉

- ・所定の手続き (※1) をした方に限り、学習センターでの受験が可能です。

試験期間 (科目ごとに決められた日時) 学 部：2024年7月16日 (火) ~ 7月21日 (日)
 大学院：2024年7月16日 (火) ~ 7月17日 (水)

- ・学習センターで受験する場合も、「問題の閲覧」及び「択一式の解答」は学習センターのパソコンでご自身で行っていただきます。(記述式の解答のみ、原則解答用紙で行う。)
- ・「授業科目案内」およびシステムWAKABAに記載の試験日・時限に受験する必要があります。ただし、個別に日程調整をお願いする場合があります。
- ・学習センター受験をする方は、原則「操作体験会」への参加が必要となります。(詳細は別紙参照)

〈※1 受験場所の変更手続きについて〉

2024年度第1学期に入学した方 (継続入学も含む) : 出願時に選択した受験場所で受験をします。

(未記入の場合は「全て自宅受験」)

2023年度第2学期から引き続き在学している方 : 2023年度第2学期に受験した場所で受験をします。(受験していない方は「全て自宅受験」)

受験場所の変更を希望する場合は、受付期間内に下記のとおり手続きをしてください。(詳細は「学生生活の葉」p69 ~ 70)

- 1) システムWAKABAで変更手続き (教務情報→変更・異動手続→「単位認定試験受験場所変更」)
- 2) 「単位認定試験受験場所変更願 (学部：様式15 大学院：様式14)」を大学本部へ郵送提出

※受験場所変更の申請は1学期に1回のみ可能です。



再試験について (※『学生生活の葉』学部P74 大学院P73~74)

〈2024年度第1学期に登録した科目の単位修得ができなかった場合〉

2024年度第2学期に学籍がある場合に限り (休学中の場合を除く)、科目登録をしなくても再試験を受験できます。手続きは必要なく、授業料等はかかりません。なお、2024年度第1学期で学籍が切れる方は、継続入学手続きを期間内に忘れずに行ってください。

今後のスケジュール

- 閉所日 ○ 面接授業
- 試験 △ 客員教員ゼミ

5月						
月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	△8	△9	△10	⑪	⑫
13	14	△15	△16	17	18	19
20	21	△22	△23	24	⑫	⑬
27	28	△29	△30	31		

6月						
月	火	水	木	金	土	日
					①	②
3	4	△5	△6	7	⑧	⑨
10	11	△12	△13	△14	⑮	16
17	18	△19	△20	21	⑳	23
24	25	△26	△27	28	29	30

7月						
月	火	水	木	金	土	日
1	2	△3	4	5	⑥	⑦
8	9	10	11	△12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

8月						
月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	△9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

※スケジュールは変更になることもあります。

5月

4月29日～7日 群馬学習センターGW閉所期間
 8日 通信指導受付開始 [WAKABA ~5月29日17:00]
 15日 通信指導受付開始 [郵送必着 ~5月29日]
 19日 履修サポート会
 29日 通信指導提出期限

○面接授業○
 11日・12日 「心理学実験1」
 「実践防災学1」
 12日・26日 「民俗学講座2」
 25日・26日 「ハンセン病問題と地域社会」
 「eラーニングコース制作演習」

△客員ゼミ△
 8日・15日・22日・29日 松浦ゼミ
 9日・16日・23日・30日 板橋ゼミ
 10日 小野里ゼミ
 22日・29日 藤本ゼミ
 29日 飯島ゼミ



6月

7日 「所属コース変更願兼カリキュラム移行届」提出期限 [郵送必着・WAKABA]
 29日 Web単位認定試験操作体験会 (予定)
 30日 卒業研究履修ガイダンス

○面接授業○
 1日・2日 「新・初歩からのパソコン」
 「文学と映画で学ぶ英語と文化2」
 「人体の構造と機能3」
 8日・9日 「応用線形代数」
 「国有林野の生物多様性復元事業」
 15日・22日 「論文の書き方」
 「補完・代替療法入門」

△客員ゼミ△
 5日 松浦ゼミ
 5日・12日・19日・26日 藤本ゼミ
 6日・13日・20日・27日 板橋ゼミ
 12日・26日 飯島ゼミ
 14日 小野里ゼミ



7月

3日・10日・13日 Web単位認定試験操作体験会 (予定)
 14日～22日 単位認定試験(大学院・学部) Web試験/択一式
 14日～18日 単位認定試験(大学院・学部) Web試験/記述式・併用式
 単位認定試験(学部) 郵送試験 [必着]

○面接授業○
 6日・7日 「心理学実験2」
 「情報と意思決定の認知心理学」
 「投資理論の基礎」

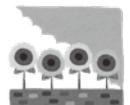
△客員ゼミ△
 3日 飯島ゼミ
 12日 小野里ゼミ



8月

10日 「所属学習センター変更願」提出期限 [郵送必着・WAKABA]
 10日～16日 群馬学習センター夏季閉所期間
 15日 2024年度第2学期 科目登録受付開始 [郵送・WAKABA]
 30日 2024年度第2学期 科目登録期限 [郵送必着]
 31日 2024年度第2学期 科目登録期限 [WAKABA]

△客員ゼミ△
 9日 小野里ゼミ



お願い

台風等による風水害の影響があった場合や、感染症対策及び施設整備等の都合により、予定した日程を延期または中止にしたり、臨時閉所したりすることがあります。今後の予定変更は、群馬学習センターウェブサイト等でお知らせしますので随時ご確認ください。

同窓会からのお知らせ

「私の課題発表会」を開催

3月9日（土）に、2023年度「私の課題発表会」を開催しました。本発表会は群馬同窓会と群馬学習センターの共催により、本センター所属学生が、大学や大学院で取り組んだ研究成果を、多くの在学生・同窓生の前で披露する機会として開催しているものです。

今回の発表会では、大学院で修士論文に取り組んだ伊東久美子さん（テーマ：家族との関係にみる在宅要介護（支援）高齢者の「その人らしさ」の分析～より質の高い生活支援の構築を目指して～）、学部で卒業研究に取り組んだ角田真名美さん（テーマ：在日外国人ががん罹患によって抱く困り事）、そして同じく学部で研究された大澤広幸さん（テーマ：太平洋戦争下における国民義勇隊の考察－群馬県の事例をもとに－を提出するまで）の3名が発表されました。それぞれ発表後には、聴講者との質疑応答が行われ、参加した客員教員の講評においては研究内容に対する感想やこれまでの慰労の言葉がありました。この発表を聴いた、これから卒業研究・修士論文に取り組もうと考える学生にとっては、大変参考となるよい機会になったと思います。



発表会のようす



伊東久美子さん



角田真名美さん



大澤広幸さん

そうしょ

叢書のご案内

群馬同窓会では放送大学叢書を学生の皆さんがお求めやすい価格設定（10%引き）で販売しております。全刊をエントランスホールの書棚に置いてありますので、購入希望の方は学習センター窓口にてお申し付けください。



学割証の発行ができます！



学生旅客運賃割引証（学割証）の発行が必要な方は、申請用紙に必要事項を記入し、学習センター窓口にて提出してください。全科履修生、修士全科生、博士全科生（休学中は不可）が対象です。

発行対象：自宅から学習センターまたは大学本部等に通学する場合

※学習及び図書室利用（所属センター）、面接授業受講、研究指導や実習での移動等が対象です。

購入できる乗車券種類は下記の通りです。（定期券は対象外）

一般普通回数乗車券	11枚綴り、片道区間が200km以内の場合	2割引
学生割引普通乗車券	片道区間が100kmを超える場合	

群馬学習センターウェブサイト

!! 更新中 !!

群馬学習センターのウェブサイトでは、センターからの最新のお知らせ（臨時閉所や講演会等センター行事、新着図書の情報等）のほか、学習センター概要や施設利用案内、公認サークル等の情報を掲載しています。また、学生証交付や証明書発行等の各種手続き方法、2024年度より新しく導入された「BYOD」に伴い、Wi-Fi申請方法なども掲載しています。

随時更新していきますので定期的にご確認ください！

【ウェブサイトアドレス】

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/gunma/>

放送大学群馬学習センター



学生証交付
について

開所時間や
臨時閉所の情報

入学相談
について

証明書発行
手続きについて

放送大学 10月 入学生募集がはじまります!

2024年度第2学期(10月入学)の教養学部および大学院(修士選科生・修士科目生)の学生を募集します。募集内容の詳細や、インターネット出願については、放送大学ウェブサイトをご覧ください。大学案内パンフレット、学生募集要項などの各種資料は、群馬学習センターで配布しているほか、放送大学ウェブサイトまたはお電話でもご請求いただけます（無料）。皆様のご友人・知人で興味がある方がいらっしゃいましたら、ぜひご案内ください。

【第1回募集期間】 2024年 6月10日(月)～2024年 8月31日(土)

【第2回募集期間】 2024年 9月 1日(日)～2024年 9月10日(火)

●資料請求・お問い合わせ先

放送大学群馬学習センター

TEL 027-230-1085

資料請求フリーダイヤル

TEL 0120-864-600

詳しくは放送大学ウェブサイト
「入学案内」で検索！



ご入学
お待ちしております♪



職員異動のお知らせ

よろしくお願ひします

2024年4月から勤務しています

事務長 加藤

総務係長 原田（配置換え）

教務係長 茂木 総務係員 柳

お世話になりました

2024年3月に退職しました

事務長 楯

総務係長 富島

総務係員 梅澤